

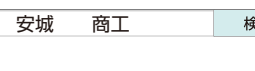
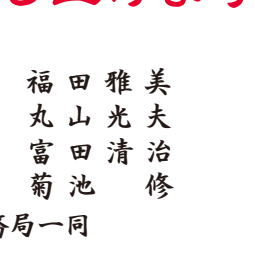
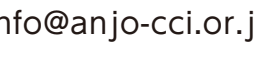
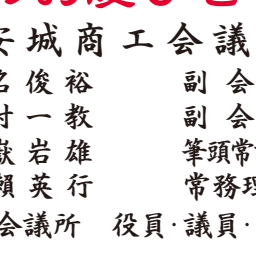
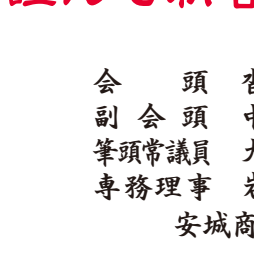
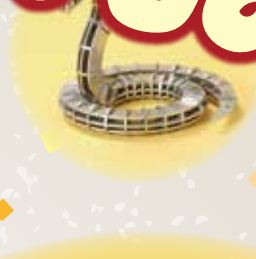


安城商工会議所会報

おんじょう

2017 No.761

1



株式会社石亀工業

謹んで新春のお慶びを申し上げます

安城商工会議所

会 頭	名 俊 裕	副 会 頭	福 田 雅 美
副 会 頭	中 村 一 教	副 会 頭	丸 山 光 夫
筆 頭 常 議 員	大 嶽 岩 雄	筆 頭 常 議 員	富 田 清 治
専 務 理 事	岩 瀬 英 行	常 務 理 事	菊 池 修

安城商工会議所 役員・議員・事務局一同



安城商工会議所 E-mail▶info@anjo-cci.or.jp

安城 商工

検 索

安城商工会議所事業のご紹介

帳簿はどうやって書くの？日々の記帳が大変だ。
もっとラクにならないかな…とお悩みの方にオススメ！

おすすめサービス

『記帳継続指導・ 記帳機械化指導』 いたします！

個人事業主の方に、記帳の仕方から、決算・確定申告まで定期的に指導します。

Short Story 活用への道 「夫婦仲まで 改善される？」の巻



登場人物

杉原 研造
商工会議所職員

平田さん夫妻

飲食店経営

記帳継続指導

手書き帳簿のつけ方を教えます

商工会議所

担当記帳指導員が
お教えします

会員さん

毎月1回、
帳簿類を提出

決算・確定申告まで
一貫して
サポートします



記帳機械化指導

パソコンによる会計処理をします

会員さん

1ヶ月分の出納帳を
提出する

商工会議所

書類を受け取り
内容を点検



会員さん

各種データを受け取る

経営状況の把握が迅速になり
スムーズに次の経営戦略へと
つなげることが出来ます



ご利用いただける方

安城市内の小規模事業者(常時雇用従業員が20人以下、商業サービス業は5人以下)の個人事業の方です。法人の方は、無料相談日(奇数月第3火曜日)をご活用ください。税理士等の専門家が無料でご相談に応じます。

継続指導

機械化指導

どちらも税理士の指導が受けられます
税理士会から推薦された税理士が指導します。



今月のみどころ

4 特集1 「新年のご挨拶」

8 特集2 「合同プレス発表会と安城企業説明会『ANJOB』開催!!」

折込「工業部会主催セミナー」
折込「商業部会主催セミナー」
折込「商業部会主催視察会」
折込「交通運輸部会主催セミナー」
折込「経済講演会」
折込「管理職育成セミナー」
折込「女性会主催セミナー」
折込「確定申告&消費税申告指導会」
折込「新入会員紹介キャンペーン」

今月の会員事業所紹介

鶏ちゃん屋 笑ん

所在地 安城市今池町
1-15-13

電話 0566-98-3798



CHIDO® フェイススキン シャル MAKI

所在地 安城市古井町亀山
6-1 シャトレー祥南103

電話 090-4234-3872



安城商工会議所 行事予定

1月

10日(火)	経営計画作成支援セミナー個別相談会	14:00~16:00
11日(水)	新春賀詞交歓会	11:30~13:00
11日(水)	金融相談 (日本政策金融公庫)	10:00~12:00
12日(木)	年末調整個別相談会	9:00~16:00
12日(木)	経営計画作成支援セミナー個別相談会	14:00~16:00
13日(金)	年末調整個別相談会	9:00~16:00
13日(金)	経営計画作成支援セミナー個別相談会	14:00~16:00
17日(火)	税務相談 (記帳継続指導)	13:00~16:00
17日(火)	経営計画作成支援セミナー個別相談会	14:00~21:00
17日(火)	税務研修会	14:00~15:30
18日(水)	経営計画作成支援セミナー個別相談会	10:00~16:00
19日(木)	法律相談	13:00~16:00
21日(土)	Anjo創業スクール①	9:30~16:30
27日(金)	金融相談 (愛知県信用保証協会)	13:00~16:00
28日(土)	Anjo創業スクール②	9:30~16:30
31日(火)	労務セミナー	15:00~17:00

2月

5日(日)	Anjo創業スクール③	9:30~16:30
7日(火)	管理職育成セミナー	13:30~16:30
8日(水)	防災セミナー	14:00~16:00
8日(水)	商業部会主催視察会	7:20~20:00
9日(木)	交通運輸部会主催セミナー	14:00~15:30
10日(金)	経済講演会	14:00~15:30
12日(日)	珠算検定	
13日(月)	ISO内部監査員養成講座	19:00~21:00
14日(火)	ISO内部監査員養成講座	19:00~21:00
15日(水)	ISO内部監査員養成講座	19:00~21:00
16日(木)	ISO内部監査員養成講座	19:00~21:00
19日(日)	Anjo創業スクール④	9:30~16:30
21日(火)	青色決算・所得税申告相談会	9:00~16:00
22日(水)	青色決算・所得税申告相談会	9:00~16:00
23日(木)	青色決算・所得税申告相談会	9:00~16:00
23日(木)	商業部会主催セミナー	19:00~21:00
24日(金)	青色決算・所得税申告相談会	9:00~16:00
26日(日)	簿記検定	

今月号の表紙 株式会社石亀工業

表紙の写真／◎スタジオ RAY 田中克浩

特許技術を使用した干支の置物を製作し10周年！

高棚町で生産設備の設計・製作・施工・販売を行っている株式会社石亀工業では、干支の置物を製作し始め、今年で10年目を迎えます。日頃お世話になっている方に自社の強みを活かした物をプレゼントしたいとの想いから製作を始めました。この置物は、同社で特許を取得している「はめ込み工法」を使用し、製作し続けています。神谷社長に話を伺うと、「今年で10年目ということまで今まで以上に力を入れました」と笑顔で話していました。

同置物は、大量生産が難しいため販売は行っておらず、得意先等に贈答用として活用しています。

同社では今年10月に新工場の稼働も始まり、さらなる成長を続けている“新生”石亀工業の今後に注目です。

【お問合せ】株式会社石亀工業

所在地：安城市高棚町石亀88番地 TEL：0566-75-7301



新年のごあいさつ

安城商工会議所 会頭 沓名 俊裕

新年 明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、平成29年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。



又旧年中は、安城商工会議所の事業・運営に深いご理解とご支援、ご協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

わが国経済はIT産業を中心とする輸出の持ち直しや公共投資の増加、個人消費が底堅く推移することなどにより、今後も緩やかな回復傾向が続くと思われます。しかし、人口減少・少子高齢化の進展や人手不足、国際競争の激化など、地域の中小・小規模事業者を取り巻く経済環境は、依然厳しい状況下に置かれています。

こうした中、安城商工会議所では昨年11月に議員改選を行い新体制となりました。会員企業と丹念に対話を重ねる「現場主義」と現場に立脚した「双方向主義」の取組で、「話せる、頼れる商工会議所」の活動理念を継承しながら、地域経済の発展と会員企業が活力を得られるような各種事業、新サービスを提供してまいります。

国の支援施策でありますものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金などの経営計画作成支援および伴走型の個社支援、面的支援につきましては、よりきめ細やかな対応を図ってまいりたいと考えています。5月には西三河最大級のものづくり専門展示会「安城ものづくりコンベンション2017」を開催し、企業の受発注・商談・連携・人材雇用の支援にも取り組んでまいります。

また、第4次産業革命の到来を視野に国から求められている業務効率化や販路開拓に向けたIT関連の導入・活用・インターネットを利用した情報発信を支援、小規模事業者に対しては、経営者のITに対する意識改革を進める為の支援を進めてまいります。

さらには会員の皆様の要望から新たに取り組み始めた「会員大会」「賀詞交歓会」「新入会員交流会」などの交流事業や講演会・講習会・セミナーなどについては見直しや改良を加え、参加者、利用率を増加させていきたいと考えております。

いずれにしても、地域を良くしていく為には、2,500会員の結束の力が重要だと感じています。会員同士の結束力を高めていける事業も必要になってくると考えています。今後も皆様の一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして大きな飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ

安城市長 神谷 亨

安城商工会議所会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成29年の輝かしい新春を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。



皆様におかれましては、日ごろから市政に対し温かいご支援ご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

我が国経済は、この4年間のアベノミクスの経済政策によって、緩やかではありますが、回復の基調をたどっております。しかし、度重なる自然災害、また、中国をはじめとする新興国の景気減退や英国のEU離脱、米新政権の経済政策の行方など、多くの要因が我が国、そして、当地域の経済に大きく影響することは免れません。

さて、政府は地方経済の活性化を目指し、地方創生に向けた様々な取り組みを行っております。本市においては、昨年度「第8次総合計画」を策定し、「幸せつながる健幸都市 安城」の実現のため「市民一人ひとりが生活の豊かさとともに幸せを実感できるまち」の形成を目指しています。計画では、自動車産業を中心とした製造業の牽引により築いてきた活力ある経済を生かしてまちづくりを進めることとし、地方版総合戦略「安城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中では「ものづくり産業を中心とする地元産業の振興」と「魅力ある商業の振興」を主要施策として位置づけています。

これらの取り組みとしまして、中小企業の経営基盤を強化するため、設備投資に対する新たな補助制度を設けました。昨年1年間に償却資産を新規購入された事業者の皆様には是非ともご利用いただき、地域経済の活性化に結びつけていきたいと考えています。

さらに、「新製品・新技術の研究開発支援」や「安城レーザー技術大学」をはじめとする「ものづくり人材育成」事業など、中小企業の技術力・競争力を高めるための様々な施策や、がんばる企業に対する支援についても積極的に取り組んでまいります。

基盤整備として榎前地区で予定しています工業団地造成事業につきましては、平成30年度末分譲開始を目標に事業を進めています。今後、分譲方針の概要が決まりましたら、情報提供をさせていただきたいと思っております。

商業の振興に関しましては、6月に中心市街地拠点施設「アンフォーレ」がオープンし、市内外から多くの方がお越しになることが予想されます。施設周辺の商業・サービス業の皆様にとって、ビジネスチャンスとなることを期待しております。

また、10月には事業者の皆様、そして、新たに事業を始める創業者の皆様の相談窓口として、同所内に「安城ビジネスコンシェルジュ（ABC）」を開設するとともに、小規模事業者を対象に販路拡大を目的とする事業に対して支援を行ってまいりますので、多くの事業者の方にご活用いただきたいと思います。

本年も貴会議所のご協力のもと、様々な取り組みを通して幸せつながる健幸都市の実現を目指してまいります。引き続き、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴会議所の一層のご発展と会員の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

平成29年 三村会頭 年頭所感

日本商工会議所 会頭 三村 明夫



明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

各地商工会議所におかれましても新体制のもと、新たな年を迎えておられることと存じます。日商としては、改めて、515商工会議所125万会員の皆様と総力を結集し、商工会議所の使命である、企業の繁栄、地域の再生、日本の成長の同時実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

昨年は、世界中で政治的に様々なサプライズが発生しました。本年もおそらく国際政治の大きな動きが金融市場を揺さぶる場面などがあるかと思いますが、幸いにして我が国には、世界に誇る安定政権がありますので、じっくりと直面する課題に取り組むことができます。

我が国の最大の課題は、潜在成長率を引き上げることです。「人手不足」と「生産性向上の停滞」が潜在成長率を押し下げるボトルネックとなっていますので、サプライサイド政策に力を入れて取り組むことが必要です。

サプライサイド政策の特徴のひとつは、政策の打ち出しから成果がでるまで時間を要するということです。従いまして、政府も民間も、アベノミクスのサプライサイド政策には、時間と粘り強い取り組みが必要であることを自覚するべきです。

こうした中、商工会議所として重点的に取り組むべき課題は、「中小企業の成長の底上げ」と「地方創生の実現」です。

中小企業が直面している最大の課題が、「人手不足への対応」です。中小企業は、女性の活躍推進、柔軟な働き方の導入、高齢者の積極的な雇用など「働き方改革」をいち早く実践していますが、こうした取り組みを加速していかなければなりません。

そして、人手不足を解決するもう一つの方策は、「生産性向上」です。生産性向上の有力な手段として、ICT（情報通信技術）の導入がありますが、中小企業の取り組みは、まだわずかにとどまっています。工場の生産現場やサービス分野の生産性の向上を図っていくことが必要です。

中小企業が直面するもう一つの課題は、「後継者の確保」であります。商工会議所として、事業承継の支援を積極的に推進するとともに、事業承継の大きなハードルとなっている「事業承継税制の見直し」についても、提言を続けてまいります。

我が国の付加価値額の約半分は、三大都市圏以外の地方で生み出されており、「地方創生の実現」は、潜在成長率の引き上げと持続的な経済成長に不可欠であります。

私は、地方創生の実現に向けて、地域の資源や強みを最大限に活用した成長産業を育成し、域外の需要、消費、投資を取り込むことの重要性を繰り返し申しあげてまいりました。

観光産業は、担い手の大半が中小企業であるとともに、自動車産業に次ぐ消費規模を持つ一大産業です。未だ見落としている地域の自然や伝統文化などを掘り起こして磨き上げ、ストーリーをつけて売り出し、地域を挙げておもてなしをする持続的な取り組みを、一層加速していくことが必要であると思います。

こうした地方創生の取り組みを支え、加速するのが、物流・人流の円滑化を促す社会資本整備であります。とりわけ、地方創生にとって効果が大きい整備新幹線、高規格幹線道路、大型クルーズ船に対応した港湾の整備、コンセッションを活用した空港民営化などは、観光客の増加、設備投資の促進、雇用創出などに大きく寄与するものです。

政治的な混乱はあるものの、欧米の経済は堅調と言えます。我が国もまだ大企業の動きではありますが、景況感が好転しつつあります。これは私の仮説ですが、我が国は、2～3年間の時間的な猶予を得られ、時間と腰を据えた取り組みが必要なサプライサイド政策に大きく舵を切るチャンスを与えられたと言えると思います。

私達は、短期的な動きに一喜一憂することなく、与えられた猶予の大切さを認識した上で、構造改革とイノベーションを着実に深化させていかなければなりません。成長のトレンドを変えるため、これから2～3年が、我が国にとって勝負の年となります。

日本商工会議所としても、515商工会議所、青年部、女性会、海外の商工会議所等との緊密な連携の下、企業、地域、そして、日本経済の持続的な成長の実現に向け、全力を尽くしてまいります。

商工会議所からのお知らせ



税務研修会

『マイナンバー制度の税務申告時のポイントと平成28年税制改正』受講者募集

昨年導入されたマイナンバー制度により、確定申告書類や添付書類が一部変更されました。

また、確定申告に対応する税制改正の留意点等を確認、理解する時期でもあります。

今回のセミナーでは、マイナンバー制度の税務申告時のポイント、平成28年度の主な税制改正について学んでいただく機会ですので、ぜひご参加ください。

時 平成29年1月17日(火) 14時00分～15時30分

場 安城商工会議所 3階 研修室

対 経営者、経営幹部、経理担当者、青色申告を実施する個人事業主

講 刈谷税務署個人課税部門 **鈴木 啓泰 氏**

- 内**
1. 平成28年の主な税制改正について
 2. マイナンバー制度の税務申告時利用について
 3. 消費税の改正について
 4. その他

¥ 無料



労務セミナー

『メンタルヘルスから見るリスクマネジメントとストレスチェックを知る』受講者募集！

今や4人に1人が「軽度のうつ」であると言われ、幹部社員や従業員が休職等を余儀なくされるケースが増加し、メンタルヘルス対策に取り組む企業も増えてきています。

今回のセミナーでは、メンタルヘルス対策から見るリスクマネジメントの手法と、職場環境の改善方法とストレスチェックについて学んでいただき、企業経営に活用していただける機会ですので、ぜひご参加ください。

時 平成29年1月31日(火) 15時00分～17時00分

場 安城商工会議所 3階 研修室

対 経営者、経営幹部、総務・人事担当者

講 東京海上日動火災保険(株)
広域法人部 部長 **横山 昌彦 氏**
東京海上日動火災保険(株)
三河支店 課長 **服部 豊信 氏**

- 内**
1. 精神障害の労災認定急増と損害賠償
 2. パワーハラスメントの定義と現状
 3. セクシュアルハラスメントの定義と事例紹介
 4. リスクヘッジ策
 5. ストレスチェック制度について

¥ 無料



年末調整個別相談会のご案内

平成28年分の従業員・専従者の給与に係る年末調整個別相談会を開催致しますので、ぜひご利用ください。

日	時	会 場
1月12日(木)	9時～12時 ※1	安城商工会議所 3階 研修室
1月13日(金)	13時～16時	

※1 当所会員限定の時間帯(予約優先)となります。午後からは、青色申告会と合同開催になります。

【相談内容】 従業員・専従者等の給与に係る年末調整手続き指導及び相談

【必要書類】
 ◎国民年金・生命保険・損害保険・個人年金・小規模企業共済等の各種証明書
 ◎所得税徴収高計算書(OCR用) ◎所得税源泉徴収簿
 ◎給与支払報告書(個別明細書)
 ◎源泉徴収票等の法定調書合計表
 ◎給与等の支払状況内訳書 ◎印鑑 など

【備 考】 本年分の年末調整から、「事業主のマイナンバーカード両面の写し+本人確認書類の写しの添付」が必要です。
個別相談会にお越しの際は、下記の書類をご準備の上、ご来場ください。

※専従者等の「給与所得者の扶養控除等(異動)申告書」に事前にマイナンバーを記載、持参の上ご来場ください

マイナンバー確認書類 (下記①～③より1つを提出)	本人確認書類 (下記①～③より1つを提出)
①マイナンバーカード裏面写し	①マイナンバーカード表面写し
②通知カード写し	②運転免許証写し又は旅券写し
③マイナンバー記載の住民票写し	③健康保険被保険者証の写し並びに年金手帳の写し ※写真の無いものは2種類必要

『事前予約サービスでスムーズに！』

当所会員を対象に、「事前予約サービス」を実施しています。

事前予約により、待ち時間なしでご利用いただけます。

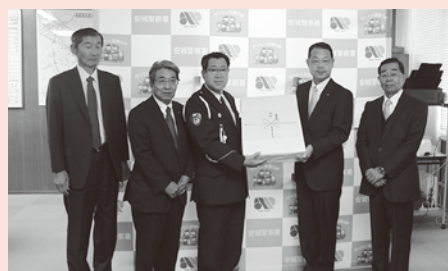
「事前予約サービス」は当所会員限定の特典になりますので、ご利用ください。



安城警察署 激励訪問

当所省名会頭をはじめ、福田副会頭、中村副会頭、丸山副会頭は、12月6日(火)に年末特別警戒を展開中の安城警察署を訪問しました。

安城警察署の星野署長に慰問品を寄贈し、「年末年始は様々な事故や事件が増加傾向にあるため、市民の方々が安心かつ安全に過ごせるように取り組んでいただきたい」と激励しました。この激励慰問は、愛知県警察官友の会として毎年開催しています。





青色決算・所得税申告 個別相談会のご案内

平成28年分個人事業者の青色決算・所得税申告にかかる個別相談会を開催いたしますので、ぜひご利用下さい。

【日時・会場】

会 場	開催日時
安城商工会議所	平成29年2月21日(火) <午前の部>
	平成29年2月22日(水) 9時00分～12時00分
	平成29年2月23日(木) <午後の部>
	平成29年2月24日(金) 13時00分～16時00分

※午前の部は、当所会員限定の時間帯になります。午後からは青色申告会と合同になります。

※1事業所30分程度

【内 容】 個々に作成された決算書・申告書の点検や記載方法、計算方法について指導を行い、確認の上、受付を行います。

【必要書類】 ●平成28年分決算書類 ●帳簿 ●平成27年分決算書控 ●印鑑 ●確定申告書 ●各種証明書(国民年金・健康保険・生命保険・損害保険・個人年金・小規模企業共済など) ●その他の所得の証明書類 ●医療費領収証 等

【対 象】 個人事業主
【備 考】 ●本年分の確定申告から、「事業主のマイナンバーカード両面の写し+本人確認書類の写しの添付」が必要です。

※必要書類につきましては、6ページの年末調整個別相談会のご案内をご覧ください。

※上記開催日時以外でのご相談は、ご遠慮ください。

『事前予約サービスでスムーズに!』

当所会員を対象に、「事前予約サービス」を実施しています。

事前予約により、待ち時間なしでご利用いただけます。

「事前予約サービス」は当所会員限定の特典になりますので、ご利用ください。



安城商工会議所会報誌 広告掲載事業所募集!

平成29年度安城商工会議所会報誌の広告掲載事業所を募集いたします。事業所のPRにぜひご利用ください!

【掲載媒体】毎月1日発行の会報「あんじょう」内面広告、裏面裏広告、裏面広告

【発行部数】毎月2,800部

【配 布 先】当所会員事業所、行政機関、主要交通機関 など

【掲 載 枠】1小間 たて4.5cm × よこ8.4cm

※1小間以上の場合、小間数を乗算した額となります。

【掲 載 料】●裏面広告(カラー) 年間101,040円(税込)
※1ヵ月単価:8,420円(税込)

●裏面裏広告(カラー) 年間84,300円(税込)

※1ヵ月単価:7,025円(税込)

●内面広告(モノクロ) 年間67,380円(税込)

※1ヵ月単価:5,615円(税込)

【掲載期間】平成29年4月号から平成30年3月号まで

【備 考】年間掲載申込みの事業所のみ募集いたします。



図書館情報の雑誌の スポンサーになりませんか!

平成29年6月1日に新たにアンフォーレ内にオープンする図書情報館。そこに設置する雑誌の表紙に広告を掲載しませんか。

広告を掲載する雑誌は、図書館が提示する雑誌リストなどからスポンサー自ら選定していただけます。

【募集対象】

企業、商店、団体、個人事業主

【特 典】

次の(1)～(3)のすべてに広告を掲載できます。

(1)雑誌の表紙にスポンサー名、電話番号

(2)雑誌の裏表紙に自由な広告

(3)雑誌を置く棚に自由な広告

【掲載期間】

平成29年6月から平成30年3月に発行される号まで

【掲 載 料】

雑誌購入代金のみ(広告料としては無料)。

【募集期間】

平成29年2月1日(水)から2月28日(火)まで

※募集期間終了後も随時受け付けます

【申込方法】

安城市図書情報館へ申込書、広告図案、会社概要等を郵送もしくは持参
※詳細は安城市中央図書館ウェブサイトをご覧ください。

【お問合せ】

安城市中央図書館図書係(担当:大見)
TEL 0566-76-6111

<イメージ図>

雑誌(表)	雑誌(裏)
〇〇〇〇(株) TEL 〇〇-〇〇〇〇	



安城グルメガイドブックへの 掲載店舗および広告掲載業者の募集

安城市観光協会では、市内の飲食店などを一冊にまとめた安城グルメガイドブックを作成するため、掲載にご協力いただける店舗を募集します。また、安城グルメガイドブックに広告掲載をする業者を募集します。

●グルメガイドブック掲載店募集

【応募条件】市内で営業する飲食店

【掲載料金】5,000円(税込)

【冊子サイズ】たて21cm × よこ12.5cm

【掲載サイズ】クーポン掲載協力店の場合は、1ページ
クーポン掲載なしの場合は1/2ページ

●広告掲載募集

【応募条件】市内業者優先

【内 容】裏表紙 3/4ページ 350,000円
表3(最後のページ) 1ページ 300,000円
中面空きページ 1ページ 160,000円
中面空きページ 1/2ページ 90,000円
1/4ページ 50,000円

【応募期限】平成29年1月31日(火)

【申込方法】所定の申込用紙に必要事項を記入の上、郵送またはFAXでお申込みください。また、安城市観光協会ウェブサイトの入力フォームからも申し込み可能です。

【お問合せ】株式会社エムアイシーグループ 安城グルメガイド編集室
TEL 0563-56-5111
FAX 0563-56-5166

安城市観光協会事務局(安城市役所商工課内)
TEL 0566-71-2235

※上記どちらかよりお申込みください。

安城市観光協会 URL: <http://kanko.anjo-tanabata.jp/>

新商品・新サービス・新事業 合同プレス発表会 開催！

当所会員事業所の情報発信をサポートすることを目的に、11月25日(金)に「新商品・新サービス・新事業 合同プレス発表会」を開催しました。

当日は、第1部の発表会と第2部の交流会の2部構成で実施しました。

第1部の発表会では、参加事業所が自社の新商品や新サービス、新事業の概要および特徴等を各社10分程度で報道機関に向けて発表いただきました。

その後の交流会では、参加事業所と報道機関の間で名刺交換および情報交換を行い、報道機関とのパイプ作りに役立てていました。

今後も当所広報事業として報道機関に会員事業所の情報を広く周知・提供していけるよう努めていきます。



▲発表会の様子



▲交流会の様子

安城企業説明会「ANJOB」開催！

当所では、人材確保のために安城でも雇用の場を設けて欲しいという会員事業所の声から、12月10日(土)に初開催となる安城単独のイベント「安城企業説明会『ANJOB』」を開催しました。

当日は、製造業、小売業、運送業、建設業、サービス業など人材確保を目指す安城市内の企業30社に参加いただき、期間工、派遣社員、非正規従業員や平成29年春卒業予定者、転職希望者など就職希望者93名が来場しました。

午前中から多くの参加者が、出展企業の情報や、採用情報の書かれたボードを熱心に調べ、積極的にブース訪問、情報収集に努めていました。

参加者は、興味のある企業の採用担当者と個別面談をし、仕事内容や給与体系、労働時間など就職する上で重視するポイントについて、意見交換等を行いました。

また、事業所側は参加者が事前に書いた自己紹介カードをもとに、自社と参加者のニーズが合致しているかを慎重に見極めていました。



▲会場の様子



▲自己紹介カード記入の様子

鶏ちゃん屋 笑ん

飛騨の郷土料理「鶏ちゃん」を楽しむ店

今回ご紹介するのは、三河唯一の鶏ちゃん専門店「鶏(けい)ちゃん屋笑(え)ん」。県内でも珍しい鶏ちゃん専門店の同店は、カウンターと掘りごたつテーブルでアットホームに溢れ、ワイワイ賑やかな店内。

当然、オススメするのは「鶏ちゃん」(1人前500円・2人前から注文)。鶏ちゃんとは、飛騨南部や奥美濃で誕生した独特の鶏肉料理。「秘伝のタレ」で下ごしらえした鶏肉からしみ出す肉汁とキャベツ、玉ねぎの本来の甘みが目の前の鉄板で絶妙に絡み合う郷土料理。

ビールにも合う鶏ちゃんは、自分たちで焼きながら、ワイワイ話を弾ませ食べるのが楽しみのひとつ。2人前の鶏ちゃんに2種類のトッピングを楽しむパターンは50種類以上と豊富で、気分にあったオリジナルの組合せで、またひとつ楽しみが増える。シメは最後に残った旨みが凝縮されたタレに焼きそばと玉子で大満足の鶏ちゃんシメがオススメ。

そのほかにも、鶏のタタキなど鶏料理を中心に、冬には裏メニューで「もつ鍋」(要予約・1,000円)も人気だとか。また宴会は、15名ぐらいまででなら、掘りごたつが利用できる。



「鶏ちゃん」と言えば鶏ちゃん屋「笑ん」。一度食べるとクセになる岐阜の郷土料理を自分たちで焼いて楽しんでもらいたい！

- 所在地 安城市今池町1-15-13
- 電話 0566-98-3798
- 営業時間 17:00~24:00 (L.O23:00)
日曜日 17:00~22:00 (L.O21:00)
- 定休日 毎週月曜日(月1回、日曜日休み)



CHIDO®フェイスキンシャルMAKI

クーポン付

自分が好きな未来顔®になる

今回ご紹介するのは古井町にある『CHIDO®フェイスキンシャルMAKI』です。顔の印象を大きく左右する、表情筋や脂肪は年齢とともにズレ落ちていくもの…とあきらめていませんか。動くということは、元の位置に戻せるということです。CHIDO®フェイスキンシャルは、30年以上多くの女優やタレント、アーティストのメイクアップを手掛けてきたCHIDOが長い歳月をかけて築き上げた、只今特許申請中の他に類のない全く新しい技術です。代表の佐次田さんは全国で4名、西三河で唯一のCHIDO®フェイスキンシャル認定デザイナーとして活躍されています。

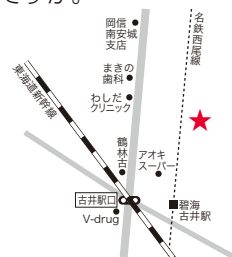
メスも注射も必要ない独自の手法で顔の内在物質にアプローチし、顔全体をデザインング。「小顔になれる」施術は多いですが、結局は元に戻る…というのが多い中、CHIDO®フェイスキンシャルは「形状記憶」で理想の顔を維持していきます。

今ならクーポン持参で施術料金13,000円(1回/税別)のところ、6,000円(1回/税別)でお試しいただけます。芸能界から一般におりてきた新しい技術を是非一度この機会に試してみたいはいかがですか。



▲人工色素や人工香料フリーの肌に優しいモイスチャークリームブルガリスカたいなもおすすめ

- 所在地 古井町亀山6-1 シャトレー祥南103
- 電話 090-4234-3872
- 営業時間 9:30~18:00
- 定休日 火・木・日・祝日
- お問い合わせ・申込みメール chido.fs.maki@gmail.com
(施術中は電話対応ができませんのでメールでお願い致します)



日帰り感謝観劇バスツアー

9月15日以降に新規でたなばた共済もしくは福祉共済に加入された事業所を対象に、共済還元事業として、12月7日(水)に「日帰り感謝観劇バスツアー」を開催しました。

今回のバスツアーは、ラグーナテンボスを訪問し、ハウステンボス歌劇団や、イルミネーション鑑賞、アウトレットモールでのショッピング等を行いました。

また、夜には懇親会を行い、参加された会員事業所同士の親睦を深めるとともに、ご歓談いただきました。



文化講演会

キャスター・アナウンサーの吉川美代子氏を講師にお迎えし、11月30日(水)に文化講演会「リーダーシップと声の力」を開催しました。

当日は、210名の方々にご聴講いただき、声の持つ力の重要性、大切さについてご講話なされました。

参加者は熱心に耳を傾け、人の心を動かすには感情を込めて伝えなければならないと、声の持つ力の重要性を改めて学びました。



経営計画作成支援セミナー

小規模事業者を対象に、12月2日(金)、6日(火)、20日(火)、22日(木)の計4日間に渡り、経営計画作成支援セミナーを開催しました。

当日は、講師にEBIマネジメントオフィスの蛸原健治氏をお招きし、小規模事業者持続化補助金採択に向けた経営計画書の作成方法をご教授いただきました。

受講者は、小規模事業者持続化補助金の詳細や、自社商品の強みなどを再認識する良い機会となりました。



ものづくり補助金 攻略合宿

安城市内の製造業者を対象に、11月27日(日)と12月4日(日)の2日間に渡り「ものづくり補助金攻略合宿」を開催しました。

今回のセミナーでは、ものづくり補助金採択のために必要不可欠な経営計画の策定や、申請書に落とし込みづらい技術的課題と解決方法の書き方などについて、講師の中小企業診断士の佐原啓泰氏より、詳しくご解説いただきました。

また、受講者が疑問点等を質問しながら、実際の計画書を作成する時間を設け、当所の経営指導員や、地元金融機関の担当者がものづくり補助金採択に向け、サポートしました。



事業承継セミナー

これから事業を引き継ぐ予定の方、引き継いで間もない方を対象に、12月8日(木)に「事業承継セミナー」を開催しました。

当日は、佐原経営支援パートナー代表で中小企業診断士の佐原啓泰氏を講師にお招きし、事業承継における課題や、次世代も伸びる会社にするための事業承継方法をご教授いただきました。

受講者は、新たな組織体制の作り方や、実際の成功事例、失敗事例など今後の事業承継に必要なノウハウを学ぶ良い機会となりました。



営業力強化セミナー

12月7日(水)に営業職や交渉術を学びたい方を対象に、「営業力強化セミナー」を開催しました。

当日は、講師にナレッジフォース・パートナーズ合同会社代表の藤原敬行氏をお招きし、社内外に対し自信を持って交渉に臨み成功へと導くノウハウについてご教授いただきました。

受講者は、交渉の上手い人と下手な人の特徴や、相手の納得を獲得する上手な交渉のテクニックを学びました。



新春のお慶びを申し上げます

平成28年度会長 弓場 てる子



新年明けましておめでとうございます。
昨年度に続き「縁」をテーマで今年も活動させて頂いております。

2年目の会長役でとても嬉しく思えた事がありました。大きな2大活動の「安城七夕まつり・安城元気フェスタ」にてお手伝いに参加して頂いた会員の中には「はじめて参加させていただいたけど楽しかった。」「当日は参加出来ないで出来る事で参加させて頂きたい。」と協賛金での協力等で参加いただきました。大きな「縁」こそ温まる「縁」を感じる事ができました。日頃の活動に、ご理解・ご協力頂き大変感謝致します。

また、親会の方や青年部の方には力不足の私に御指導・御尽力有難うございます。今日迄多くの方々との出会いは学び事が多かったです。

残り少なくなりましたが、今後もご指導頂き、頑張りたいと思います。会員の皆様の御理解と御協力よろしくお願い致します。

元気フェスタ2016

元気フェスタ特別委員 安仲 信子

お天気が気になったが、晴天に恵まれて始まった今年の元気フェスタ。豚汁担当で準備にかかる。今年の目標は800杯とのこと。いつもつくりなれている方々により、大鍋3杯分が作られました。お客様も「おいしい!」と言って召し上がってくれました。「もう3杯もいただきました!」の声にスタッフもまた頑張りがいがありました。最後の方は具が余りそうなのでおまけで具を少し多めに入れて、最終的には875杯完売する事が出来ました。

呼び込みの人も受付の人も商品を渡す人も皆さん大きく明るい声でとても楽しい雰囲気で終わる事が出来ました。



元気フェスタ反省会 (利用者数)

ごみ減量	348名	豚汁	875名
警察	308名	自衛隊	297名
消防	989名		

たくさんの御利用と34名の会員の協力により無事終える事が出来ました。ありがとうございました。

元気フェスタ特別委員長 加藤 淳子

冬の交通安全キャンペーン

12月7日(木)に安城市役所前にて交通事故0ドーナツキャンペーンに参加しました。

お知らせ

フラ部会
12月6日(火)グランドティアラ
ポテトハウスクリスマス会に参加しました。

みんなの広場

新春詩画展 浅井 正枝
～絵手紙・短歌・名刺・パステル画～
平成29年1月11日(水)～29日(日)
茶悠館 AM10:00～PM6:00(月・火 定休日)
安城市池浦町池東20-5 TEL:0566-74-6592

安城商工会議所メールマガジン購読者募集中!!

購読無料!!



★講習会・イベント最新情報
★事業所P R
★会員の皆さんからの口コミ情報
★公的融資や助成金情報
★各種経営情報 など
役立つ情報をメールでお届けします。

申込み

当所ホームページ→ <http://anjo-cci.or.jp>

左下

✉メールマガジンの配信
セミナーやイベントの情報をいち早くお届けします

よりお申込みいただけます。

～安城警察署からのお知らせ～

「110番の日」 事件・事故 緊急事案は110番
～警察の相談ダイヤル #9110～

1月10日は、「110番の日」です。

例年、全体の約3割が相談や問合せなどの緊急性のない通報です。

緊急でない相談事等を110番にされると、緊急の事件や事故への対応が遅れる原因になってしまいます。

警察への相談は、警察相談専用電話(＃9110)の他、各種警察相談電話、又は最寄りの警察署にお願いいたします。

警察相談専用電話＃9110(シャープ きゅう いち いち まる)

プッシュ回線からは☎ #9110

ダイヤル回線からは☎ 052-953-9110

※月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)午前9時～午後5時



第18回安城元気フェスタ2016

平成28年12月4日(日)に安城市総合運動公園において第18回安城元気フェスタ2016が開催されました。今年は、「感謝発見! 安城元気フェスタ」をキャッチフレーズとして様々なイベントが行われました。

ご協賛、ご協力頂きました各企業様、諸団体の皆様に於かれましては格別の御礼申し上げます。

新しい試みとして、なんでもない日常に感謝を発見しようと、福祉体験として「車いす体験」や「100歳体験」として車椅子に乗って公園内のコースを移動したり、高齢者体験として特殊なゴーグルや装備を装着し高齢者の日常を疑似体験したりしました。

また今年は子供たちのダンスイベントに加え、「Anjo北斗」さんをはじめとする近隣のよさこいチームによる演舞も行われ大変盛り上がっていました。

従来のスポーツ教室に加え様々なイベントに来場された方々の喜びに満ちた笑顔がとても印象的な1日で、各イベントに参加した子供たちは日頃の自分を取り巻く人々や環境に感謝を見つける事が出来たのではないかと思います。

元気フェスタ実行委員会 委員長 中島正開



▲レクラによるオープニングダンス



▲中日ドラゴンズによる指導



▲デンソー女子ソフトボール部による指導



▲名古屋グランパス育成コーチによる指導



▲元気市場の様子



▲ものづくり体験の様子

【宛先】Eメール atsyua@katch.jp
FAX 99-2776



願掛けは 時間も数も 人の倍
宝くじ当たれ(54才・桜町)



— 1月例会「スポーツ交流会」—

1月例会を下記のとおり開催します。

- 日時 平成29年1月16日(月)
- 場所 CLIMBING SPACE VALAPPER (クライミングスペースヴァラッパー)
- 会費 2,000円
- 内容 平成29年の開始にリオ五輪での新種目でもあった「スポーツクライミング」を行って汗をかき、登るルートの検討や応援、共感等を通じて会員相互の交流を図ることを目的とする。また、新スポーツの体験という経営者にとって必要な「新しいものへの反応」の機会を提供し、経営者としての知識と経験を高めることへの一助として頂く。



警備業でも障がい者雇用を可能にした『ATUホールディングス株式会社』

わが国には現在、15歳から64歳の在宅障がい者が354万人いるといわれているが、そのうち民間企業で雇用されている障がい者はわずか45.3万人にすぎない。内訳は身体障がい者が32.1万人(70.9%)、知的障がい者が9.8万人(21.6%)、そして精神障がい者にいたってはわずか3.4万人(7.5%)である。働ける力があり、本人の多くも働きたいと願っているにもかかわらず、企業で雇用されている障がい者は全体のわずか12.8%、10人に1人程度なのである。

企業での障がい者雇用がなかなか進んでいない最大の理由は、多くの企業やそのリーダーたる経営者が障がい者雇用に関する思い・熱意が不足し、関心も総じて低いからである。事実、データを見ると、障がい者の法定雇用率は2.0%であるにもかかわらず、現状は1.88%であり、その達成企業の比率も47.2%といまだ半分にも満たない。

こう言うと、障がい者雇用に積極的に取り組もうとしない企業関係者の中には、障がい者の能力の問題や自社の仕事の性質や職場環境などから、できない・やれないと反論する企業があると思われるが、それは全くの誤解・甘えであると言わざるを得ない。というのは、「障がい者に働く喜び、働く幸せを提供したい」「障がい者を生活保護対象者から納税者に変えたい」「同じ人間として見て見ぬふりはできない……」とあえて事業を立ち上げ、障がい者雇用に尽力している経営者も存在するからである。そればかりか、障がい者一人一人に手取り足取り指導・支援を行うことにより障がい者を成長させ、結果として業績を順調に伸ばしている企業も少なからず存在しているからである。

その企業の1社が、今回取り上げる「ATUホールディングス株式会社」という名の警備会社である。本社は福岡市、現在は福岡県全域を営業エリアとしている若い会社である。「障がい者警備員では安全は守れない」とか「障がい者警備員は仕事の生産性を下げる……」といわれている中、そんな見方・考え方を見事に否定してくれた、障がい者雇用での草分け的存在の警備会社である。

同社の設立は2012年であるが、本格的に障がい者雇用に乗り出すのは現経営者である岩崎龍太郎氏が入社した14年からである。設立してまだ5年目、障がい者雇用も14年からであるが、既に障がい者の社員は20人、そのうちの8人が身体・知的・そして精神の障がい者、さらにいえば8人中5人が重度障がい者である。障がい者法定雇用率でいえば、その比率はなんと65%となる。しかも全員を非正規ではなく、あえて正規社員として雇用している点も傾聴に値する。

ここ1～2年間の主な警備実績を見ても、そのレベルの高さに驚かされる。「福岡国際マラソンの警備」「キャナルシティ博多の駐車場警備」「バス会社の進路確保の警備」、そして「分譲マンションの新築工事の警備」など、高度な警備を要求される仕事が多いからである。

現在、警備業界の障がい者雇用率は1%程度、しかもその大半は軽度の身体障がい者の雇用であるが、同社の取り組み姿勢と実績は見事である。こういう企業こそ、社会は応援すべきである。

法政大学大学院政策創造研究科
教授 坂本 光司



スピーチで有効な『無音の間』

年末年始は忘・新年会やパーティーなど、人が集まる場で何かとスピーチを求められることも多いのではないのでしょうか。スピーチでは、話す内容もちろん重要ですが、「見せ方」もまた大きなポイントになります。特に経営者の場合は、落ち着きや風格、エネルギー感を表現したり、明確なビジョンやゴールを示す姿勢を見せることが求められるでしょう。

その中で、大きなテクニックとなるのが「無音状態をつくり出すこと」です。スピーチをする際、せかせかと話すのは、経営者としては褒められたものではありません。聞いている人たちが「何かあったのかな」と心配になって思わず顔を上げてしまうくらいの「無音の間」を取って話すと、思慮深いリーダーとしての印象を演出することができます。

これは、私自身も、講演活動を始めたころにスピーチの先生から散々指導していただいたテクニックです。「まるで放送事故のように」と教えていただきましたが、なかなかコツがつかめず、うまくできなかったことの一つです。10年続けてきた今になってやっと、それくらい思い切って間を空けた方が効果的なのだと確信を得られるようになりました。この「無音の間」のテクニックを習得するには、ある程度の練習や慣れも大切ですが、効果は絶大ですのでぜひお試しください。

「なかなかうまくできないなあ」という人は、スピーチ原稿を書くときに一工夫してみましょう。具体的には、「無音の間」を

生み出すところに、少し改行を入れるとよいのです。これは、話すことのプロであるアナウンサーなども原稿づくりの際に行っているやり方です。こうすることで、「無音の間」をつくるタイミングを意識しながら練習することができますので、読めば読むほど上達します。また、伝えたい内容を十分に理解しながら話せるため、薄っぺらではない魂の宿ったスピーチになり、説得力も格段に増します。

ところで、先日開票されたアメリカの大統領選挙。その結果に世界中が驚きましたが、当選したドナルド・トランプ氏がアメリカ大統領にふさわしいか否かや人としての好き嫌いは別として、彼も「無音の間」をうまく取り入れながらとても迫力あるスピーチができる人物です。あれだけ堂々と、自分の意見を自信満々に話されると、ついつい聞き入ってしまい、確かに強いリーダーシップも感じさせます。

思い切った「無音の間」を取った話し方を、ぜひこの年末年始、人が多く集まるスピーチの場で実践してみてください。ただし、対面での会話の際には、そこまで長い間を取ってしまうと不自然です。さすがに相手に違和感を与えてしまいかねないので、「無音の間」は、大勢の人前でのスピーチのテクニックであることを覚えておいてください。

人財育成トレーナー
美月 あきこ